

平成 24 年度 第1回 新河岸川流域川づくり連絡会 議事要旨

平成 24 年 6 月 12 日 (火) 朝霞市 産業文化センター 研修室兼会議室第 2

項目	内容
I. 議事	
1. 平成 24 年度新河岸川流域川づくり連絡会の活動について	<p>平成 24 年度の連絡会活動について、連絡会メンバーによる意見交換が行われた。</p> <p>■主な意見等</p> <p>○新河岸川流域フォーラム・川でつながる発表会の開催について</p> <ul style="list-style-type: none">・発表会は、近隣の学校が出てこないとな隣近の親が出てこないため、参加を促す必要がある。・フォーラムであれば、災害全般となるまちづくりの視点から“総合治水対策”や親子の参加が期待される“子供の安全”なども含めたテーマとしてはどうか。専門的なテーマは避けたほうがよい。・過去の災害を今につなげるような歴史を取り扱ってもよい。・発表会は、学生たちの発表だけでなく、川づくり団体の興味がわくような話題も入っているとよい。・“郷土食”や“舟運”は川との関係も深いテーマである。・道路の汚れが川を汚して、さらに海を汚すという話題もある。・子供が川に行って最初に気になるのはゴミである。・放射能で川がホットスポット化していることが心配だが、川から人を遠ざけることになるかもしれない。・一般の人が聞きたくなるようなテーマでの講演があってもよい。・近年では河川管理者が主体的に実施するフォーラムがほとんどない。 <p>■決まったこと</p> <ul style="list-style-type: none">・今年度は 2 月頃に川でつながる発表会の開催を予定する。・次回に開催内容案を提示する。
2. 流域しんぶん里川 67 号について	<p>事務局より里川 67 号の掲載内容等について説明を行い、川まつりの開催案内記事に関する確認を依頼した。</p> <p>■決まったこと</p> <ul style="list-style-type: none">・川まつり内容の確定時期を踏まえ、発行日を調整する。
II. 勉強会	
<p>事務局より、「荒川水系河川整備基本方針」「新河岸川流域整備計画」の概要について紹介した。</p> <p>■主な意見等</p> <ul style="list-style-type: none">・「下水道の新設放流口の建設」の内容、「自然地」の定義について教えてほしい。 →次回の川づくり連絡会で回答する。・各支川の考え方の基本となる「新河岸川流域整備計画」の内容は重要である。今後も関連した話題についても勉強会で教えてもらいたい。・不老川は時間 30mm について対策を行っている。各支川とスケールのあった内容についても話題の提供をお願いしたい。例えば、白子川流域豪雨対策等の身近な対策・計画。・引き続き、勉強会にて都・県より話題提供いただけるよう連絡会の参加を促して頂きたい。 <p>■決まったこと</p> <ul style="list-style-type: none">・次回勉強会は引き続き都・県へ話題提供していただくよう参加依頼をしていく。	
III. 情報交換	
<p>◆事務局からの情報提供</p> <ul style="list-style-type: none">・荒川下流河川事務所では Twitter での情報提供を開始した。荒川知水資料館 Amoa では「ゲリラ豪雨に備えて」企画展を実施している。 <p>◆連絡会メンバーからの情報提供</p> <ul style="list-style-type: none">・2、3 月に関東で“いい川づくり”のシンポジウムを開催したいと考えている。・6 月 23 日に朝霞リサイクルプラザ“いい川づくりシンポジウム”を開催する。 <p>◆平成 24 年度第 2 回連絡会開催について</p> <ul style="list-style-type: none">・第 2 回新河岸川流域川づくり連絡会は、9 月 11 日 (火) または 14 日 (金) を候補日として、清瀬市または朝霞市において開催する。	

以上